

令和 6 年度

第 2 回 市政モニターアンケート報告書

テーマ

1. 自転車の利用環境
2. 大阪 880 万人訓練
3. 防災マップ閲覧方法・配架に関する効果測定
4. 上下水道局の取組
5. ごみ減量化・リサイクル
6. 生涯学習
7. 女性相談に関する意識調査
8. SDGs
9. 「（仮称）堺ミュージアム」のあり方

堺市 市長公室 広報戦略部 市政情報課

目 次

■ 調査概要	1
■ 回答者属性	2
1. 自転車の利用環境	
調査結果の概要	3
(1) 都市魅力	4
(2) 利用促進	5
(3) 安全利用	11
(4) 自転車通行環境	13
(5) 駐輪環境	16
2. 大阪 880 万人訓練	
調査結果の概要	19
(1) 事前周知	20
(2) 情報収集手段	21
(3) 情報の伝達	23
(4) 訓練参加	24
(5) 訓練内容	25
(6) 訓練不参加理由	26
(7) 各種施策の周知	27
(8) 訓練実施時期	28
(9) 訓練実施方法	29
3. 防災マップ閲覧方法・配架に関する効果測定	
調査結果の概要	30
(1) 防災への関心	31
(2) 防災マップ	32
(3) 防災マップの配架先	36
(4) 防災マップの啓発効果	37
4. 上下水道局の取組	
調査結果の概要	39
(1) 水道水の飲み方	40
(2) 水道水の安全性	42
(3) 水道水への不満	44
(4) 家庭での備蓄状況	45

(5) 災害・地震対策.....	47
(6) 上下水道局スマホアプリ「すいりん」.....	48
(7) 上下水道局からの情報発信.....	52
(8) 上下水道局からの情報をご覧になった広報媒体や機会.....	53
(9) 上下水道局の情報発信の満足度.....	54
(10) 上下水道局から知りたい情報.....	55
5. ごみ減量化・リサイクル	
調査結果の概要.....	56
(1) 堺・ごみ減量 4R 大作戦.....	57
(2) 情報収集.....	62
6. 生涯学習	
調査結果の概要.....	65
(1) 生涯学習に対するイメージ.....	66
(2) 生涯学習の取組状況.....	67
(3) 今後の生涯学習.....	73
(4) 市の生涯学習施策.....	79
7. 女性相談に関する意識調査	
調査結果の概要.....	81
(1) 女性相談に関する意識調査.....	82
8. SDGs	
調査結果の概要.....	90
(1) SDGs 全体.....	91
(2) SDGs を意識した行動.....	94
9. 「（仮称）堺ミュージアム」のあり方	
調査結果の概要.....	108
(1) 博物館・美術館への関心.....	109
(2) 堺市博物館等への関心.....	110
(3) 堺の歴史・文化への関心.....	111
(4) （仮称）堺ミュージアムに期待する取組（展示等に関するサービス）.....	112
(5) （仮称）堺ミュージアムに期待する取組（イベント）.....	114
(6) （仮称）堺ミュージアムに期待する取組（その他サービス）.....	115

■ 調査概要

1. アンケートテーマ・担当課

(1) 自転車の利用環境

(担当課：建設局 サイクルシティ推進部 自転車企画推進課・自転車環境整備課・自転車対策事務所)

(2) 大阪 880 万人訓練

(担当課：危機管理室 危機管理課)

(3) 防災マップ閲覧方法・配架に関する効果測定

(担当課：危機管理室 防災課)

(4) 上下水道局の取組

(担当課：上下水道局 経営企画室 危機管理・広報広聴担当)

(5) ごみ減量化・リサイクル

(担当課：環境局 環境事業部 環境事業管理課)

(6) 生涯学習

(担当課：市民人権局 市民生活部 生涯学習課)

(7) 女性相談に関する意識調査

(担当課：子ども青少年局 子ども青少年育成部 子ども家庭課)

(8) SDGs

(担当課：市長公室 政策企画部 公民連携担当)

(9) 「(仮称) 堺ミュージアム」のあり方

(担当課：文化観光局 歴史遺産活用部博物館 学芸課)

2. 調査期間

令和 6 年 12 月 2 日 (月) ～令和 6 年 12 月 15 日 (日)

3. 調査方法

(1) 対象

市内在住・在勤・在学の 18 歳以上の方で、公募による市政モニター

(2) 人数

468 人

(3) 調査方法

インターネットを通じたアンケート回答

(4) 回収率

調査対象者 494 人に対して、有効回収数 468 人 回収率 94.7%となった。

4. 報告書の見方

(1) 本調査の集計分析対象とした調査票総数は 468 である。数表中の n は比例算出の基礎となる回答者総数を表している。

(2) 個々の選択肢比率を合算する場合は、個々の回答数の合計を n で除して百分率を求め、小数点第 2 位を四捨五入した。このため、個々の比率の合計が 100%にならない場合がある。

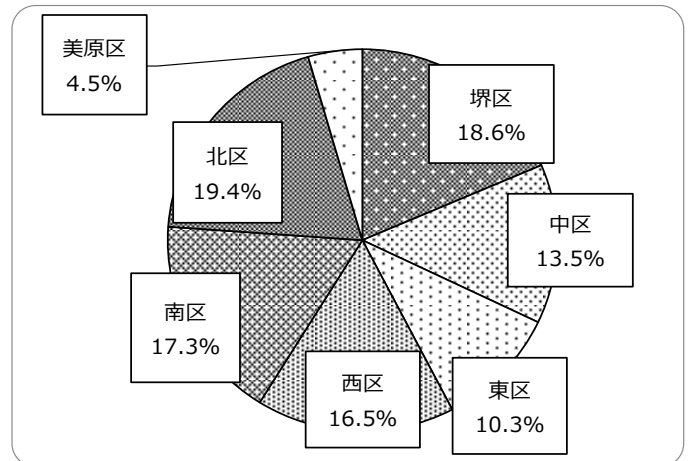
(3) アンケートへの回答は、単数回答と複数回答を求めた設問があり、複数回答を求めた設問では、比率の合計が 100%を超える。

(4) 「その他記述」及び「自由回答」に関しては、紙面の都合上、主な内容を集約、抜粋して掲載した。

■回答者属性

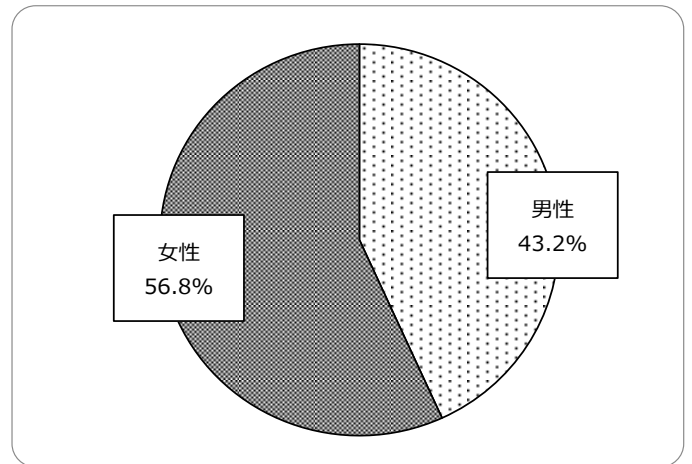
居住区別		回答数	構成比
1	堺区	87	18.6%
2	中区	63	13.5%
3	東区	48	10.3%
4	西区	77	16.5%
5	南区	81	17.3%
6	北区	91	19.4%
7	美原区	21	4.5%
計		468	100.0%

居住区別



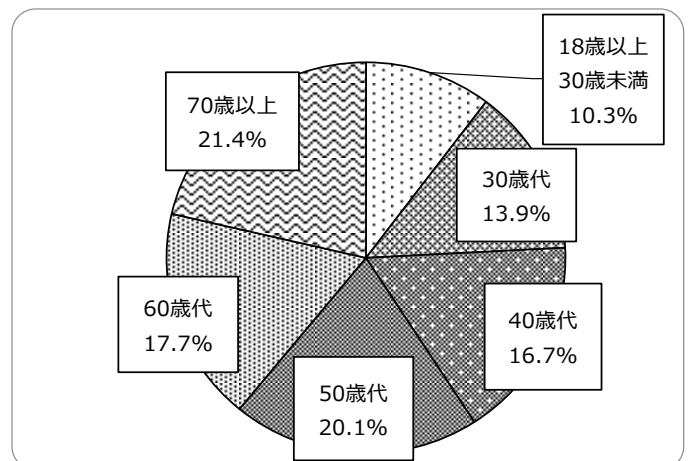
性別

性別		回答数	構成比
1	男性	202	43.2%
2	女性	266	56.8%
計		468	100.0%



年齢層別

年齢層別		回答数	構成比
1	18歳以上30歳未満	48	10.3%
2	30歳代	65	13.9%
3	40歳代	78	16.7%
4	50歳代	94	20.1%
5	60歳代	83	17.7%
6	70歳以上	100	21.4%
計		468	100.0%



9. 「（仮称）堺ミュージアム」のあり方

調査結果の概要

テーマ	「（仮称）堺ミュージアム」のあり方
担当課	文化観光局 歴史遺産活用部博物館 学芸課
設問数	6 問
趣旨・目的	本市では、堺市博物館について施設・設備の改修の必要性等の課題を踏まえ、先人から受け継いだ堺の類いまれな歴史・文化を発信・継承し、アルフォンス・ミュシャ作品を含む本市のコレクションや文化財を集約して保管・展示する機能を併せ持つ「（仮称）堺ミュージアム」の整備に向けて検討を始めました。 今回のアンケートは、市民の皆様にとって堺に誇りや愛着を持てる施設となるよう今後のあり方の検討に活用するものです。
調査結果	各設問のページをご覧ください。
調査結果に係る 担当課の所見	・問 87 では、堺市博物館、アルフォンス・ミュシャ館に「訪れたことはないが、関心はある」と回答した方が、それぞれ約 4 割・5 割いることが分かりました。関心はあるが来館したことがない方に、来館を促すため、一層取組を行う必要があります。 ・問 88 では、古墳時代に関心が高いことが改めて分かりました。次いで江戸時代に関心が高いことは、令和 6 年 3 月にオープンした鉄炮鍛冶屋敷の影響等が考えられます。（仮称）堺ミュージアムの展示内容検討の参考にします。 ・問 89 では、直接触れるなどの体験・体感できる展示が最も期待されていました。次いで VR・AR、シアターの期待値が高いことから、（仮称）堺ミュージアムでは、実物展示に併せて体験・体感できる展示を意識し、検討を進めます。

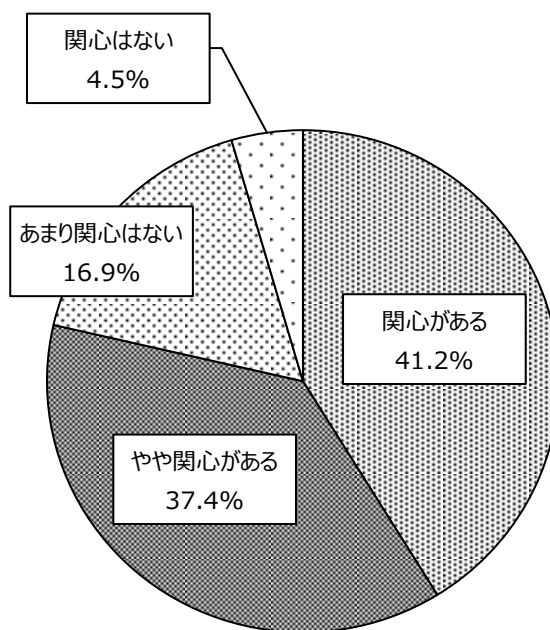
(1) 博物館・美術館への関心

問 86. 博物館や美術館に関心がありますか。

【1 つ選択】

「関心がある」「やや関心がある」と回答した方は約 8 割を占めた。

	選択項目 (n =468)	回答数	構成比
1	関心がある	193	41.2%
2	やや関心がある	175	37.4%
3	あまり関心はない	79	16.9%
4	関心はない	21	4.5%
	計 (回答総数)	468	100.0%

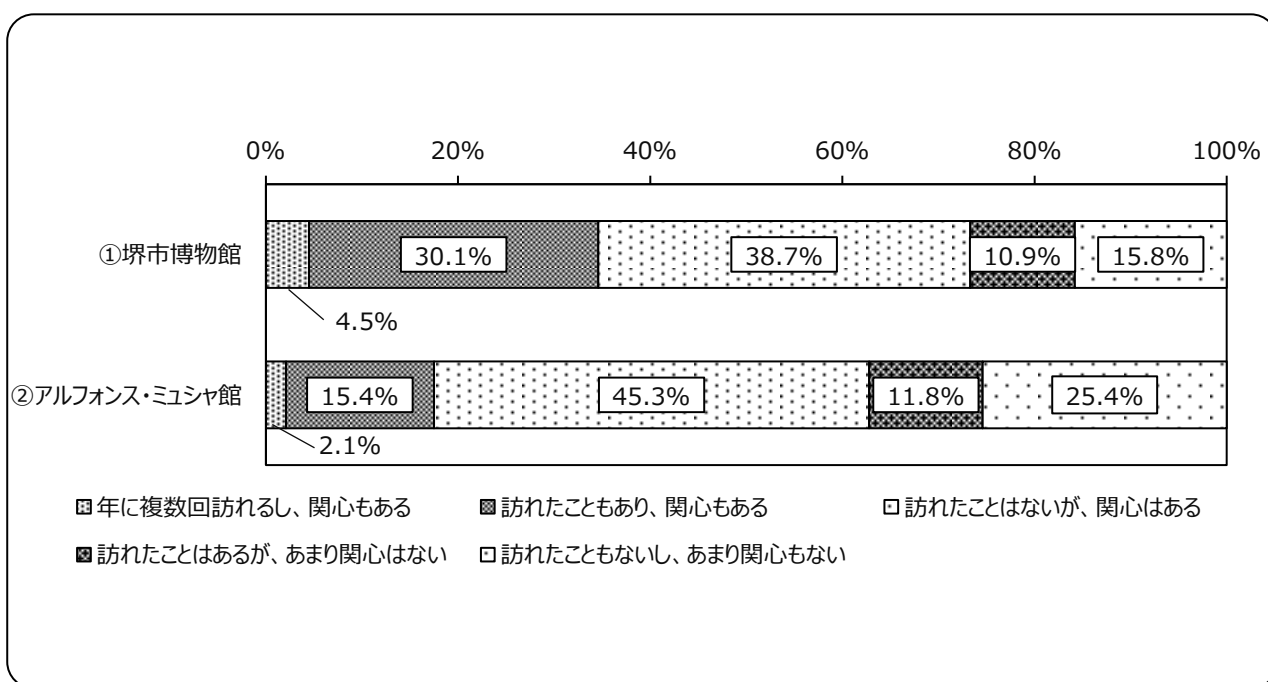


(2) 堺市博物館等への関心

問 87. 百舌鳥古墳群と堺の歴史・文化等を紹介する「堺市博物館」と、アール・ヌーヴォーを代表する作家・アルフォンス・ミュシャの作品を展示する「堺 アルフォンス・ミュシャ館」について、あなたの関心度合いに最も近いものを選んでください。
【各項目：1 つ選択】

訪れたことがある方の合計が、堺市博物館で 45.5%、堺 アルフォンス・ミュシャ館で 29.3%であった。訪れたことはないが関心はある方が、それぞれ 38.7%、45.3%であった。

選択項目 (n=468)	年に複数回訪れるし、関心もある	訪れたこともあり、関心もある	訪れたことはないが、関心はある	訪れたことはあるが、あまり関心はない	訪れたこともないし、あまり関心もない	計 (回答総数)
①堺市博物館	21 4.5%	141 30.1%	181 38.7%	51 10.9%	74 15.8%	468 100.0%
②アルフォンス・ミュシャ館	10 2.1%	72 15.4%	212 45.3%	55 11.8%	119 25.4%	468 100.0%



(3) 堺の歴史・文化への関心

問 88. 堺の歴史や所蔵品について、興味のある項目を選んでください。

【複数選択可：3 つまで】

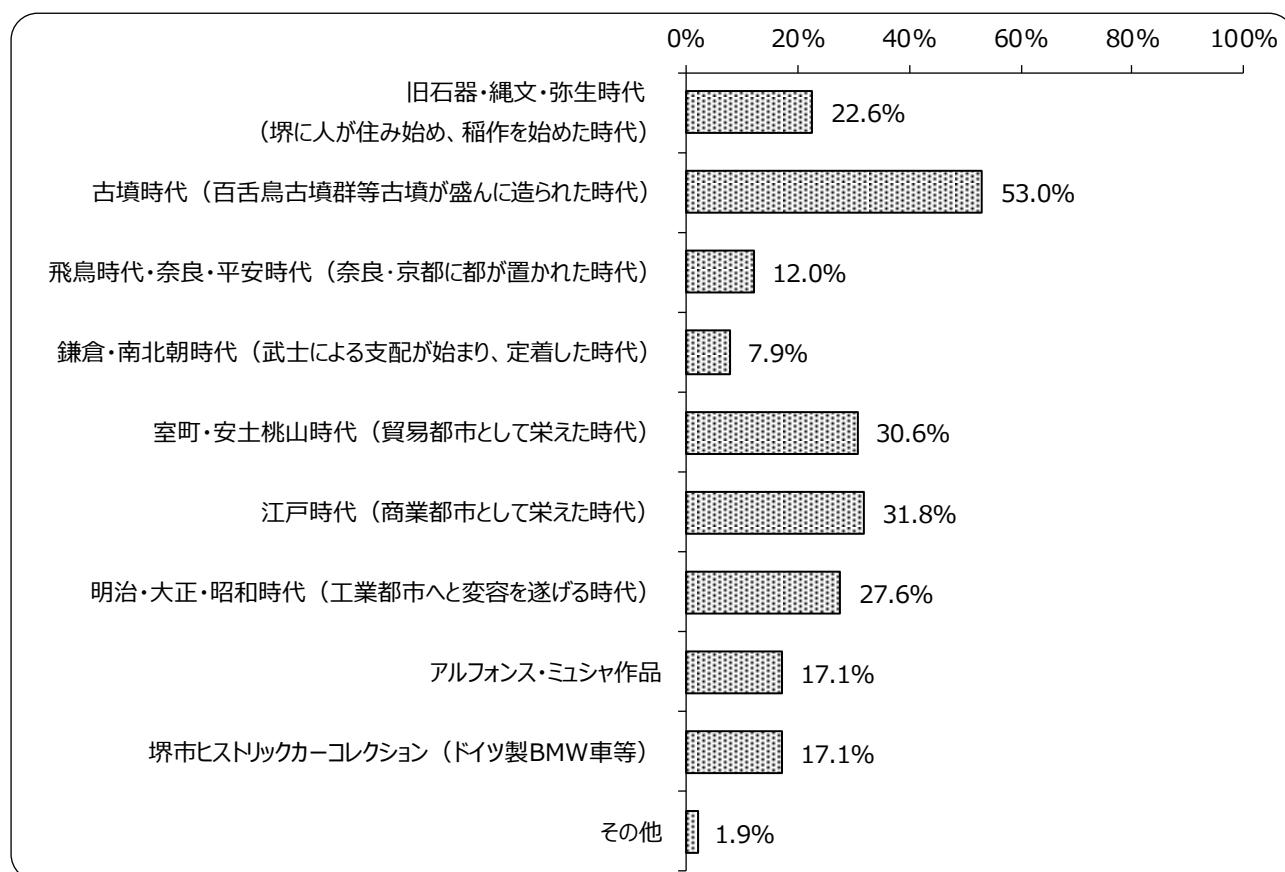
「古墳時代（百舌鳥古墳群等古墳が盛んに造られた時代）」と回答した方が半数を超えており、他の選択項目と比べて多かった。次いで「江戸時代（商業都市として栄えた時代）」「室町・安土桃山時代（貿易都市として栄えた時代）」と回答した方がそれぞれ約 3 割を占めた。

	選択項目（n=468）	回答数	回答数/ n
1	旧石器・縄文・弥生時代（堺に人が住み始め、稲作を始めた時代）	106	22.6%
2	古墳時代（百舌鳥古墳群等古墳が盛んに造られた時代）	248	53.0%
3	飛鳥時代・奈良・平安時代（奈良・京都に都が置かれた時代）	56	12.0%
4	鎌倉・南北朝時代（武士による支配が始まり、定着した時代）	37	7.9%
5	室町・安土桃山時代（貿易都市として栄えた時代）	143	30.6%
6	江戸時代（商業都市として栄えた時代）	149	31.8%
7	明治・大正・昭和時代（工業都市へと変容を遂げる時代）	129	27.6%
8	アルフォンス・ミュシャ作品	80	17.1%
9	堺市ヒストリックカーコレクション（ドイツ製BMW車等）	80	17.1%
10	その他	9	1.9%

[10 その他]

【主な回答】

- 御朱印帳
- 旧堺水族館や堺大浜水上飛行場
- 特になし
- 興味がない。



(4) (仮称)堺ミュージアムに期待する取組(展示等に関するサービス)

問 89. 「(仮称)堺ミュージアム」にあれば良いと思うものはどれですか。

【複数選択可：3 つまで】

「直接触れるなどの体験・体感ができる展示」と回答した方が 48.5%であった。次いで「VR や AR 等の最新映像技術を用いた展示」が 41.9%、「シアタールームで鑑賞できる映像」が 34.6%であった。

	選択項目 (n=468)	回答数	回答数/n
1	VRやAR等の最新映像技術を用いた展示	196	41.9%
2	シアタールームで鑑賞できる映像	162	34.6%
3	直接触れるなどの体験・体感ができる展示	227	48.5%
4	こども向けの表現を用いた展示	165	35.3%
5	古墳の築造や中世の街並み等のジオラマ模型	121	25.9%
6	展示物の音声ガイド	61	13.0%
7	デジタルデータによる館蔵資料の検索・閲覧機能	51	10.9%
8	堺の歴史・文化について質問できるコーナー	51	10.9%
9	堺の歴史・文化について自身で調べられる自習室・ラボ	48	10.3%
10	その他	11	2.4%

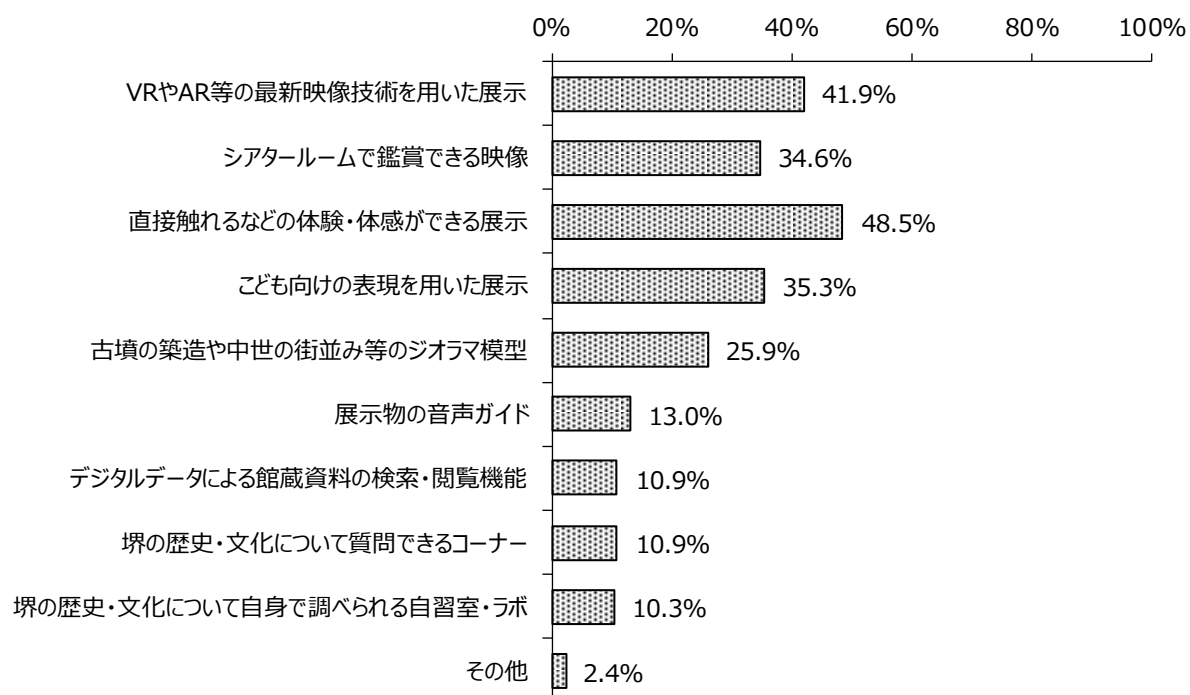
(※1) VR (Virtual Reality) : 一般に「仮想現実」と訳される。閉鎖された視界に CG を投影し、自分が仮想世界にいるかのような体験ができる技術。

(※2) AR (Augmented Reality) : 一般に「拡張現実」と訳される。スマートフォンやタブレット端末等の機器を使用し、実世界に CG を重ねて映し出す技術。

[10 その他]

【主な回答】

- 旧堺水族館や旧堺大浜飛行場等、堺の埋もれた歴史を周知するような情報発信。大阪市より堺市のほうが繁栄していた歴史等を広く住民に周知し、誇りを持てるような施策の実施
- 観光客だけでなく地元の人が訪れたいようなカフェとか商業施設等の併設
- 街並み等原寸大の模型エリア
- 映える写真撮影スポット
- 適切な展示の更新
- 興味をそそる何か
- 興味がない。
- 全くない。



(5) (仮称) 堺ミュージアムに期待する取組 (イベント)

問 90. 「(仮称) 堺ミュージアム」で期待する取組や、来館のきっかけとなると思う取組は何ですか。

【複数選択可：3 つまで】

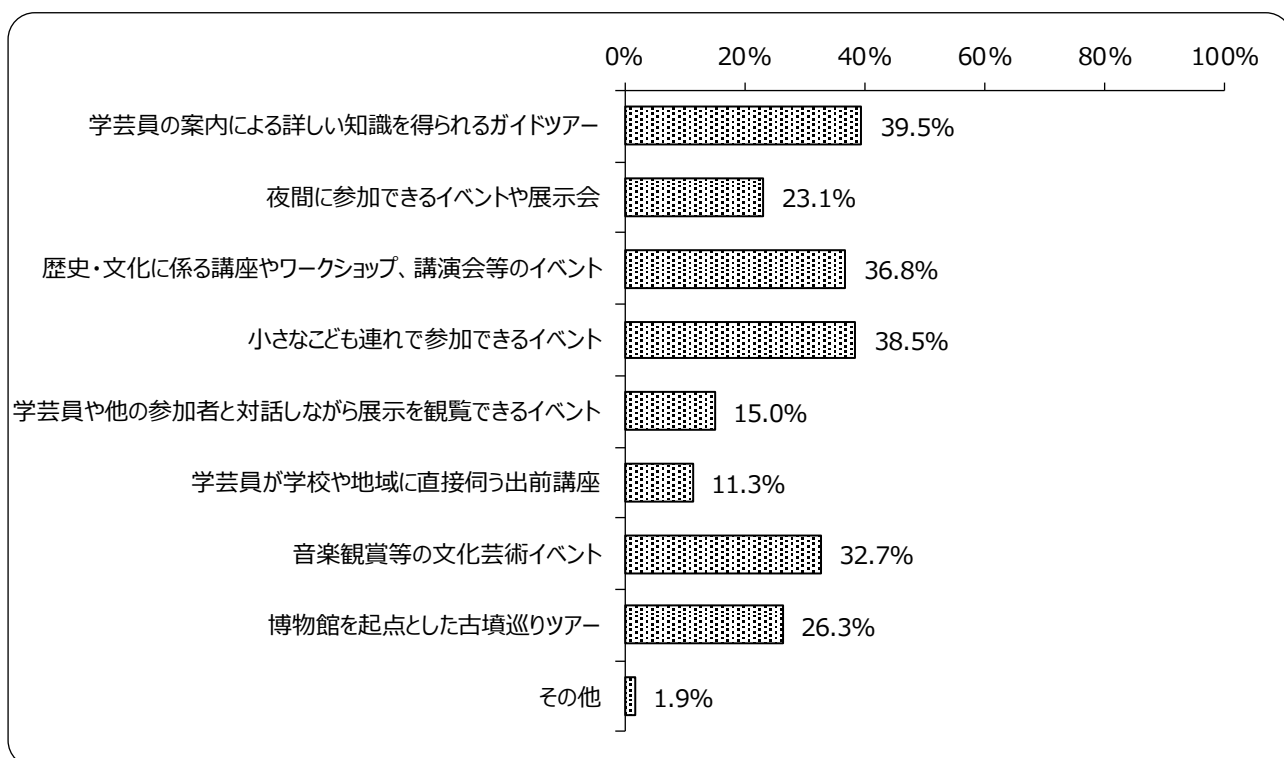
「学芸員の案内による詳しい知識を得られるガイドツアー」と回答した方が 39.5%で最も多く、次いで「小さな子ども連れで参加できるイベント」「歴史・文化に係る講座やワークショップ、講演会等のイベント」と回答した方が、38.5%、36.8%であった。また「音楽観賞等の文化芸術イベント」は 32.7%であった。

	選択項目 (n=468)	回答数	回答数/ n
1	学芸員の案内による詳しい知識を得られるガイドツアー	185	39.5%
2	夜間に参加できるイベントや展示会	108	23.1%
3	歴史・文化に係る講座やワークショップ、講演会等のイベント	172	36.8%
4	小さな子ども連れで参加できるイベント	180	38.5%
5	学芸員や他の参加者と対話しながら展示を観覧できるイベント	70	15.0%
6	学芸員が学校や地域に直接伺う出前講座	53	11.3%
7	音楽観賞等の文化芸術イベント	153	32.7%
8	博物館を起点とした古墳巡りツアー	123	26.3%
9	その他	9	1.9%

[9 その他]

【主な回答】

- リピーターを増やすために常設のものばかりでなく別の展覧会
- 他市に負けないような内容の展示
- 行ってみたいと思える何か
- 小学校で配布される無料チケット
- 分からない
- 興味がない
- 全くない



〔6〕（仮称）堺ミュージアムに期待する取組（その他サービス）

問 91. 「（仮称）堺ミュージアム」にあれば良いと思うものはどれですか。

【複数選択可：3 つまで】

「ミュージアムカフェ・レストラン」と回答した方が 41.9%で最も多く、次いで「休憩スペース」「堺の観光・食事等を紹介するコーナー」がそれぞれ 36.5%、「オンラインでのチケット予約」が 35.9%であった。

	選択項目（n=468）	回答数	回答数/ n
1	オンラインでのチケット予約	168	35.9%
2	年間パスの発行等のメンバーシッププログラム	81	17.3%
3	ミュージアムショップ	107	22.9%
4	ミュージアムカフェ・レストラン	196	41.9%
5	休憩スペース	171	36.5%
6	一般利用が可能なホール	62	13.2%
7	堺の観光・食事等を紹介するコーナー	171	36.5%
8	災害時に活用できる機能	113	24.1%
9	より充実した多言語表示（現在：英語・中国語・韓国語）	18	3.8%
10	その他	16	3.4%

〔10 その他〕

【主な回答】

- 一回訪れたら終わりにするような展示でないものを望む。
- キッズスペース・こどもの遊び場
- イベント
- 催しの市民リクエスト
- イベントの予定が分かる掲示
- ペット可
- 無償化・市民は無料
- コンサートホール
- 分からない。
- 満足に行政できないのに何も期待できない
- 期待していない。
- 全くない。

